

# ★ 金石中学校だより

Website → <http://cms.kanazawa-city.ed.jp/kanaiwa-j>

No.51 平成29年10月17日

E-mail → [kanaiwa-j@kanazawa-city.ed.jp](mailto:kanaiwa-j@kanazawa-city.ed.jp)

金石中学校 校長 宮崎 聡

## 前期学校評価結果

寒暖の差が大きく体調管理が難しい時期です。ぜひ、風邪などで体調を崩すことのないよう注意して生活してください。

さて、1学期末にかけて皆様のご協力をいただき実施しました学校評価の結果とその分析についてお知らせします。保護者・地域の皆様にも結果を周知いただき、金石中学校の今後の取組にいかしていきたいと考えています。



### 1 学校評価とは

学校評価とは各学校が自らの教育活動や学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や取り組みの適切さ等について評価することによって、学校運営の改善を図ることを目的としています。

また、評価を実施し、その結果の公表や説明を行うことで、保護者皆様や地域の皆様からの理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めることも目的としています。なお、本校では外部評価として学校に関係する人々で構成される学校関係者評価委員会を開催（10月10日に6名の方に参加いただき開催しました）し、本校の学校評価結果の分析が妥当か、課題は何か、など多方面にわたる検討をしていただきました。これも学校評価の取組の1つです。

### 2 調査方法と内容について

#### (1) 教職員の自己評価

今年度の校長の学校経営方針に沿って、どの程度取り組んでいるかということに対して項目を設定して4段階評価を実施しました。また、生徒たちの学習の状況、生活の状況を職員がどのようにとらえているかということについても確認しました。

#### (2) 生徒、保護者へのアンケート

生徒の皆さんには、1学期末に学校生活と学習についてアンケートを実施しました。例えば「学校に行くのが楽しいですか」などといった項目について、全21項目について4段階評価で答えてもらいました。

保護者の皆様にも、7月末の保護者懇談に来校された折にご協力をお願いしました。全19項目について4段階で評価していただきました。

集計結果は、すべて学校HPの「学校評価」に掲載しております。ぜひご覧ください。

### 3 結果の概要及び今後の対応について（概要）

本年度は昨年度に続き、「主体性」と「集団づくり」というキーワードを柱に学習を中心とした諸活動に取り組み生徒の育成に取り組んできております。

#### ○キーワード1「主体性」

学校生活での様々な場面において、生徒が主体的に活動し、意欲的に学習に取り組む姿が見られるような教育活動を行います。

#### ○キーワード2「集団づくり」

学校生活で人と人が関わり合う場面において、相互が健全なコミュニケーションを図り、互いに高め合い、より良い集団を形成できるような教育活動を行います。

#### 【生徒アンケート】

##### ○成果

全体的に肯定的な回答が8～9割である。以下の項目ではどの学年も9割を越えている。

- ☆授業の中で1度以上は納得して参加できる場面がある。
- ☆学校の雰囲気がよく、みんないきいきと活動している。
- ☆学校行事は、みんなが楽しく参加できるよう工夫されている。
- ☆部活動は活発で充実している。
- ☆学校は、授業中の学習態度について指導している。
- ☆学校は、命の大切さや社会のルールを守ることにについて指導している。
- ☆授業や生徒会・委員会活動などで、ルールやマナーについて考えることがあった。

##### ●課題

以下の項目では、課題が見られます。

- ★学校の施設や設備は、学習や生活しやすい環境になっている。
- ★学級活動等で生き方や将来の進路について考える機会がある。
- ★保健室や相談室は健康や悩みについて気軽に相談できる場になっている。
- ★金沢のまちづくりの担い手としての意識を高める機会があった。

#### 【保護者アンケート】

○成果 全体的に肯定回答が8～9割。以下の項目ではどの学年も9割を越えている。

- ☆学校は、命の大切さや社会のルールを守る態度を育てている。
- ☆学校は、家庭への連絡や情報提供を行っている。

●課題 以下の項目では、昨年度との比較で肯定的回答が低い傾向が見られる。

- ★子どもの授業のわかりやすさについて
- ★正しい服装、あいさつ、学校の雰囲気、学校行事、子どもの相談の場について
- ★予習・復習など家庭学習への取り組み

#### 【教員アンケート】

全体的に肯定的な回答の割合が8～9割である。肯定的な回答が低い項目を確認し、具体的な取り組みへとつなげていく予定です。詳細は、学校HPをご覧ください。